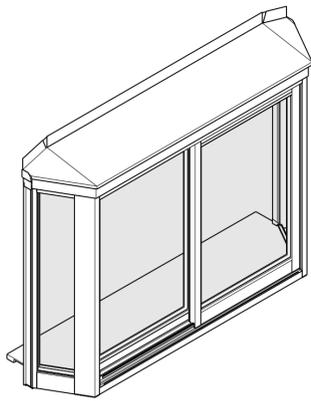
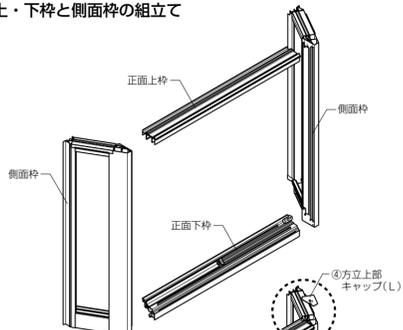


■ 姿 図

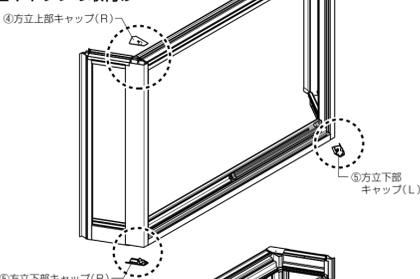


■ 組立て順序

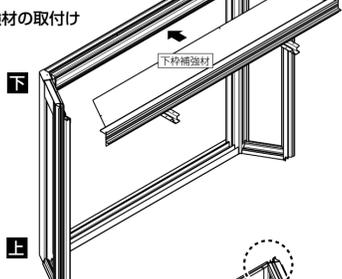
1 正面上・下枠と側面枠の組立て



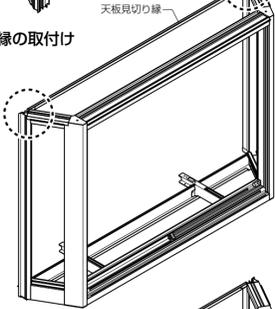
2 方立キャップの取付け



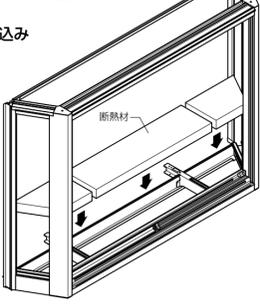
3 下枠補強材の取付け



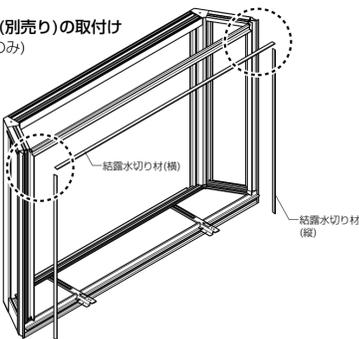
4 天板見切り縁の取付け



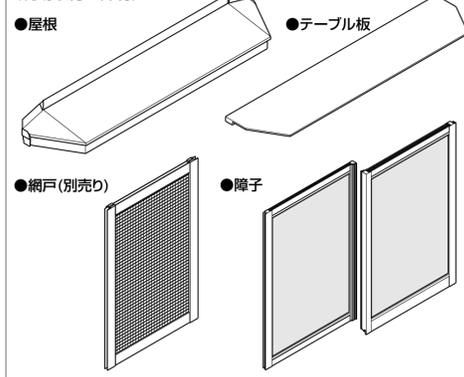
5 断熱材のはめ込み



6 結露水切り材(別売りの)の取付け  
(使用する場合のみ)



〈現場取付け部材〉



■ 組み立てられる方へのお願い

- 本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。
- ▲注意…取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲ 注意

- 組立て後の重量は最大55kg(屋根を含めると70kg)になります。運搬は、対応する人数で行ってください。思わぬけがをすることがあります。
- 漏水の原因になるおそれがあるため、下記事項を厳守してください。
- 組立て時、コーキングシーラーが下枠のまわりにはみ出すように合わせてください。
- 屋根用シール材は絶対にはがさないでください。
- ねじは2.5±0.5N・m(25±5kgf・cm)のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。

■ 組立て上のお願

- 本製品は、本体・屋根・障子・下枠補強材で構成され、それぞれ別梱包となっています。又、本体は袖部と正面部の2梱包に分かれています。
- テーブル板は色・形状を選定するため、別売りとなっています。
- テーブル板と屋根の内側に雨がつかないようにしてください。製品に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- 必ず下枠補強材を組み立ててから運搬してください。枠が変形するおそれがあります。

■ 組立て部品一覧表

※下表の番号は本文図中の番号を示します。間違いないよう使用してください。

● 本体組立て用

番号	1	2	3	4	5
名称	ジョイント板(上)	ジョイント板(引違い/室外側)	ジョイント板(引違い/室内側)	方立上部キャップ	方立下部キャップ
姿 図					
使用箇所	正面上部・側面枠	正面下枠・側面枠	正面下枠・側面枠	方立上部	方立下部
袋表示	表示なし			表示なし	
番号	6	7	8	9	
名称	φ4×12 面タップねじ	φ4×12トラス タップねじ	M4×10 シール付きバネインジ小ねじ	φ4×35 ナベタップねじ	
姿 図					
使用箇所	方立・キャップ	表面材・側面下枠	縦枠・水切り	正面下枠・補強プレート	
袋表示	表示なし				

■ 組立て詳細

※図中の番号は、組立て部品一覧表の番号を示します。確認のうえ使用してください。

1 正面上・下枠と側面枠の組立て

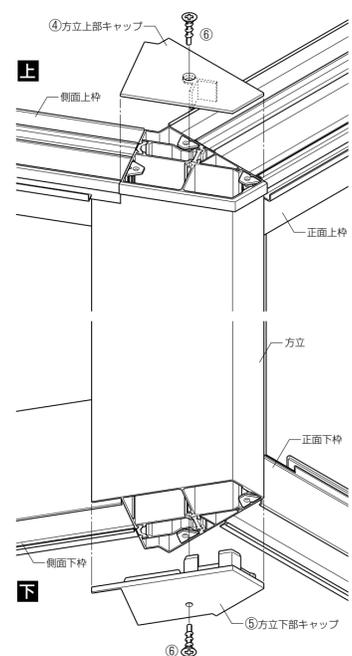
- 1 正面上部両端の部品を方立の穴に当て、ジョイント板(上)をハンマー等で最後まで打ち込みます。
  - 2 同様に、正面下枠・ジョイント板(下)を取り付けます。
- ※ジョイント板を打ち込む際は、方立に正面上・下枠が必ず入っている事を確認してください。枠が変形するおそれがあります。
- ※ジョイント板は必ず最後まで打ち込んでください。屋根・方立キャップが取り付けられなくなります。

▲ 注意

- コーキングシーラーが下枠のまわりにはみ出すように合わせてください。

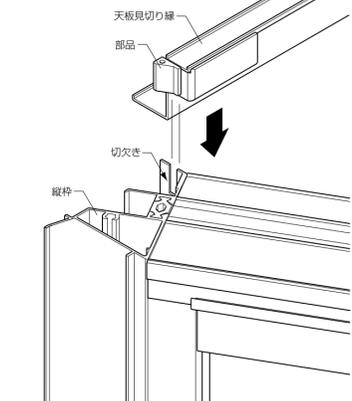
2 方立キャップの取付け

※ねじはあまり締めすぎないようにしてください。

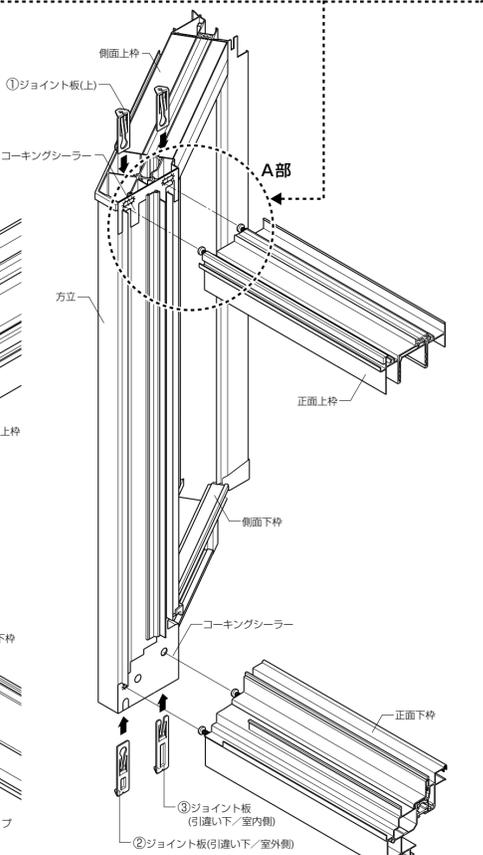
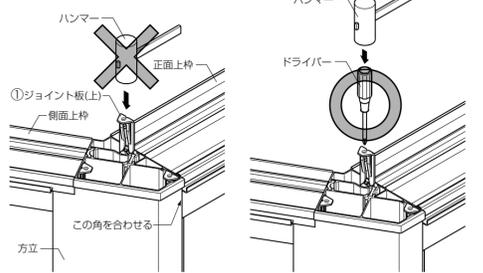


4 天板見切り縁の取付け

- 天板見切り縁両端の部品を、縦枠の切欠きに差し込みます。

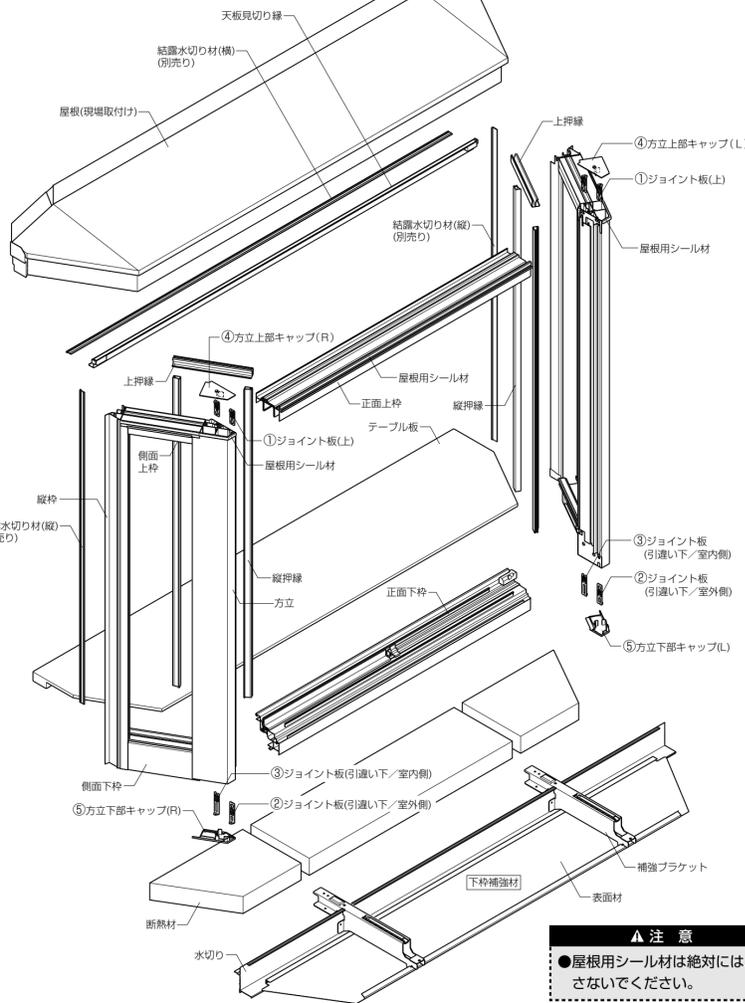


■ A部詳細図



■ 各部名称図

※図中の番号は、組立て部品一覧表の番号を示します。間違いないよう使用してください。

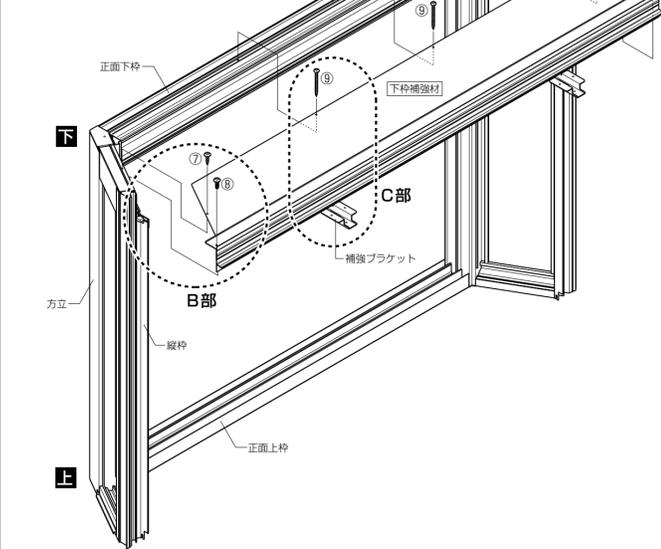


▲ 注意

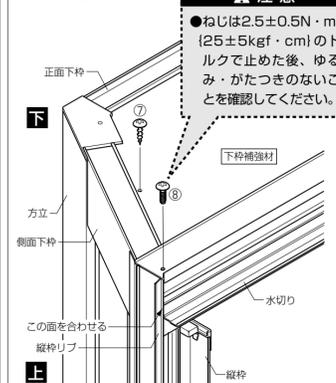
- 屋根用シール材は絶対にはがさないでください。

3 下枠補強材の取付け

- 1 下枠補強材から断熱材を取り出します。
  - 2 正面下枠に下枠補強材を差し込みます。
- ※補強プレート及び表面材が正面下枠に差し込まれている事を必ず確認してください。
- 3 縦枠リブに水切り位置を合わせ、ねじ止めします。
  - 4 正面下枠と補強プレートを固定します。
- ※補強プレート本数必ず固定してください。
- 5 表面材と側面下枠を固定します。



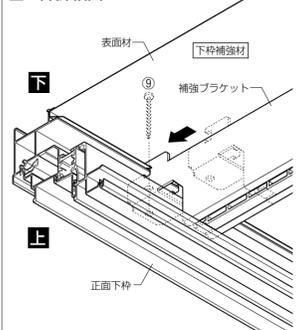
■ B部詳細図



▲ 注意

- ねじは2.5±0.5N・m(25±5kgf・cm)のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。

■ C部詳細図



6 結露水切り材(別売りの)の取付け  
(使用する場合のみ)

- 1 結露水切り材を、本体に合わせて切断します。
- 2 固定材のリケイ紙をはがし、縦枠フィン・天板見切り縁の順に圧着します。

